

令和元年度 第7回高松圏域自立支援協議会運営会議 議事録

日時：令和元年10月11日（金）10：00-12：00

場所：かがわ総合リハビリテーション福祉センターAV会議室

参加者：高松養護学校養護学校、香川中部養護学校

高松市保健センター、高松市障がい福祉課、直島町住民福祉課  
就労支援部会）かがわ総合リハビリテーションセンター  
精神保健福祉部会）障害者地域生活支援センターほっと  
相談支援部会）障害者生活支援センターたかまつ  
身体障害者支援部会）障害者生活支援センターあい  
知的障害者支援部会）相談支援センターりゅううん  
発達障害部会）発達障害者支援センター  
こども部会）地域生活支援センターこだま  
医療的ケアプロジェクト）支援センターこがも  
当事者団体・家族会連絡会）相談支援事業所ライブサポートセンター  
居宅サービス事業所連絡会）地域活動支援センタークリマ  
事務局）高松市障がい者基幹相談支援センター中核拠点  
会長）高松市障がい者基幹相談支援センター中核拠点

18名

議題①各部会等報告

○就労支援部会

・9/13に連絡会を実施している。イベント委員会は11/20の雇用フォーラムに向けて、10/9に打合せ会を実施している。

○精神保健福祉部会

・ピアサポーターの居場所について、初めから本人だけでの参加にためらいがあるケースなどを想定し、家族や支援者が参加できるような形にした（まず家族のみ参加する等が可）。  
・医療と福祉の支援者の交流企画について、開催日が決まれば相談支援部会での周知を依頼したい（実施日は相談支援部会とは別日で考えている）。内容についてはより連携を意識したものにしたい、2部構成のうち1部をすべて自己紹介に充てる予定。

○相談支援部会

・高松市より地域生活支援拠点等相談強化加算について説明を受けた。具体的な事例を用いた説明の機会を再度設ける予定。  
・地域の課題として、軽度な知的障がい者（触法行為がある）が入所して訓練できる社会資源がないという課題があった。

○身体障害者支援部会

・防災に関する取り組みについては、議題②で事務局と合同報告。身体部会としては昨年対応できなかった事業所向けアンケートを再考し、防災部分に厚みを持たせた内容で身体に特化した課題の集約を計画している。

○知的障害者支援部会

略。

○発達障害部会

略。

○こども部会

・児発・放デイの事業所の情報収集について、高松と三木、37事業所に依頼のうち18事業所分を回収している。

・次回部会は2/5の予定。特別支援コーディネーターと相談支援専門員との連携が来年のテーマと考えている。

○医療的ケア部会

・圏域としての医療的ケアコーディネーターの役割について  
県医ケア児事例検討会に参加している。福祉よりも他圏域は医療の専門職が多く参加している。その会で地域診断をした際、他圏域では病院内に医ケアのための支援センターを設置するという構想があったが、高松圏域では特定の病院内に同様のセンターを設置することは困難であり、具体的に課題を出して対応を検討していく必要があると思う。例えば、児発やデイを訪問型で提供する事業所を作る、医療連携加算がとれるようにすることで医ケア児の受け入れ先を増やす、1～3号研修を実施することで医ケアに対応できるヘルパーを増やすなどの取り組みが必要。また、歯磨き用の吸引や鼻吸引器は研修なしでヘルパー対応が可能。ここまでならだれができるというような確認作業も必要⇒児発・放デイ事業所連絡会との連携を次回部会で提案したい。居宅連絡会との連携もできるとよい⇒施設看護師も一人職場が多く、対応に悩んでいると感じる。

○当事者団体・家族会連絡会

・12/3、13:30～16:30の予定で病院と施設の見学会を実施する。案内は来週郵送の予定。

○居宅サービス事業所連絡会

・11/28PM、サービス提供責任者研修を実施予定。

○地域生活支援拠点検討部会

・中核の職員のケースの緊急度をチェックした。たちまちに緊急度が高いケースはないが、高齢の母と軽度知的障がいのある子のケースなど、将来の自立に向けた支援が必要なケースがある。これらのケースの対応を行う中で必要な資源などを年明けくらいまでに検証し、年度末までに検証できればと考えている。

議題②事務局より

○高松市障がい者基幹相談支援センターより

・10/8、高松市社会福祉協議会・身体障害者支援部会・基幹相談支援センター合同研修会を実施した。防災に関して、要配慮者名簿の登録者数が少なく、障がいよりも地域の意識は高齢者に寄りがちであるという状況がある。今後、当事者には要配慮者名簿の周知と登録の促しを各地域の状況に応じて調整していく必要がある。地域に根ざした動きが必要であり、基幹が中心となり取り組んでいくが、障がいに特化した部分の対応を身体障害者支援部会や各部会にも協力をお願いしたい。具体的には、市の出前講座を利用して市の防災に関する現状を知る場を計画しているので、各部会の参加を依頼したい。

○全体会振り返り

略。

○各部会予算消化進捗状況

略。

○運営会議と全体会の議事録の共有について

各部会のメンバーにも運営会議と全体会議の内容を知ってもらいたい。HP版の議事録と当日の会議資料を各部会（実質事務局）からメンバーに送付することにする。

次回 11月8日（金）10：00-12：00 かがわりハ AV会議室にて \*9：15-9：45 打合会